

平成 29 年 度

事 業 報 告

社会福祉法人 千種福祉会

I 本部事業

[理事会・評議員会・評議員選任委員会等 開催状況]

会議	期 日	場 所	出 席 数	議 題
理事会	5月19日 15:30	千種区役所 第1会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員の任期満了による改選 ・ 平成28年度事業報告及び決算報告 ・ 社会福祉充実計画 ・ 千種福社会 役員等報酬規程 ・ 定款及び規則等の一部改正 ・ 評議員会招集事項の決定
評議員会	6月9日 15:00	千種区役所 第1会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員の任期満了に伴う選任 ・ 平成28年度事業報告及び決算報告 ・ 社会福祉充実計画 ・ 千種福社会 役員等報酬規程 ・ 定款変更及び規則等の一部改正
理事会	6月9日 15:45	千種区役所 第1会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新理事長及び常務理事の選任
理事会	12月8日 15:00	千種区役所 第1会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員候補者の推薦 ・ 監事の選任 ・ 評議員選任委員の一部選任 ・ 規程等の一部改正（経理規程・慶弔規定） ・ 評議員会招集事項の決定
評議員選 任委員会	12月8日 17:00	千種区役所 第1会議室	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員の一部改選 ・ 報告事項（監事の選任・評議員選任委員の選任・規程等の改正）
評議員会	12月20日 14:30	千種区役所 第1会議室	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事の選任 ・ 理事会報告 ・ 評議員選任委員の一部選任・規程等の一部改正（経理規程・慶弔規定）
理事会	3月9日 13:00	千種区役所 第1会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度事業計画及び予算 ・ 規則・規程の一部改正（就業規則・給与等支給規程・育児・介護休業等規程） ・ 施設長の退職日の延長 ・ 評議員会招集事項の決定
評議員会	3月16日 14:30	千種区役所 講 堂	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度事業計画及び予算 ・ 理事会報告 ・ 規則・規程の一部改正（就業規則・給与等支給規程・育児・介護休業等規程）・施設長の退職日の延長

[全体事業の取り組み]

(1) うえのホーム関係

- ・ 4月 新ホーム「つむぎ」平成29年2月13日の完成、事業指定申請を経て平成29年度4月開所。定員の7名が入居した。1名分のショートステイについては平成30年度の開所を目指して体制面を含めた準備
- ・ 12月キャストふかがわ1階の「うえのホーム」への自火報設置工事について補助金交付を受け工事完了

(2) 防犯設備等設置の取り組み

- ・ 7月 愛知県への「福祉施設襲撃予告メール」事件への対応として、基幹相談支援センターへの防犯カメラ・防犯センサーの設置
- ・ 7月 地域活動支援センターに防災用避難梯子の設置

(3) 社会福祉法改正に伴う役員の選任

- ・ 6月 新評議員による定時評議員会において、新法に基づく役員改選と新理事長の選任

(4) 第二次中長期計画の策定の取り組み

- ・ 8月～ 「(第一次)中長期計画」の進捗に併せた「第二次中長期計画」の策定作業回にわたるビジョン会議（オブザーバー：CS総研・加藤顧問税理士）開催。平成30年5月理事会に議案として提出予定。

II 授産施設事業

【生活介護事業】

1. 利用者の現況（平成30年3月31日現在）

(1) 在籍者数（定員25名）

男 20名 女 9名 合計 29名 *男性 2名入所 1名退所

(2) 利用者の前5年の平均利用者数・利用率（対定員比率）

年度	25	26	27	28	29
平均利用者数	21.0	22.0	23.6	24.3	24.8
利用率(%)	84.0	88.0	94.4	97.2	99.2

(3) 性別・年齢別（平成29年3月31日現在 単位：人 以下の表同様）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	2	3	9	2	3	1	20	19歳	70歳	37.2歳
女	0	2	2	2	3	0	9	22歳	52歳	39.6歳
合計	2	5	11	4	6	1	29			38.0歳

(4) 在籍期間別

	3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	合計	最長期間	平均在籍年数
男	3	4	1	7	5	20	35年	14年9月
女	0	1	2	2	4	9	35年	20年4月
計	3	5	3	9	9	29		16年7月

(5) 居住区別

	千種	東	守山	名東	合計
男	13	5	2	0	20
女	4	2	2	1	9
計	17	7	4	1	29

(6) 障害支援区分

区分	3	4	5	6	計
男	1	5	10	4	20
女	1	5	2	1	9
計	2	10	9	5	29

(7) 作業内容

- ・軽作業 割り箸のセット、検査キット詰め、フィルターのシール貼り

2 事業・行事活動報告

4月	4日 平成29年度第1回保護者会・(毎月1回) 4日 皆勤者表彰式 5日 花見 12日～26日 個別面談 26日 身体測定・ 下旬 機関紙発行*以降年3回発行	10月	11日 ハロウィン 13日 社会見学旅行 日帰り「木曾三川公園・輪中の里」 16日～30日 利用者・家族(全員)個別面談
5月	10日 体重測定 *以降毎月実施 12日 ボーリング大会 17日 ガーデニング	11月	1日 パワースポット巡り 13日～22日 カラオケ
6月	21日 ワイワイ運動会種目練習 23日 ワイワイ運動会(東スポーツセンター)	12月	13日 お菓子作り
7月	20日 地域交流・セミナー教室開催 24日～ 夏期実習生受入れ開始6班1回 2～3人 26日 利用者健康診断(X線・血液検査)	1月	9日 仕事始め 10日 書道・かるた 12日 新年懇親会 17日 利用者健康診断(血液検査)
8月	23日 お菓子作り	2月	7日 お菓子作り
9月	19日～28日外出 やまぶきんちゃんの喫茶店	3月	7日 お菓子作り 12, 19, 20, 22, 23, 26日 利用者買い物

【就労継続支援B型事業】

1. 利用者の現況（平成30年3月31日現在）

(1) 在籍者数（定員15名）

男 8人 女 7人 合計 15人 * 男性1名入所

(2) 利用者の前5年の平均利用者数・利用率（対定員比率）

年度	25	26	27	28	29
平均利用者数	14.1	14.1	13.8	13.1	12.9
利用率(%)	94.0	94.0	92.0	87.3	86.0

(3) 性別・年齢別（平成29年3月31日現在 単位：人 以下の表同様）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	2	2	0	2	2	8	20歳	78歳	45.8歳
女	0	1	1	2	3	0	7	29歳	56歳	44.1歳
合計	0	3	3	2	5	2	15			44.9歳

(4) 在籍期間別

	3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	合計	最長期間	平均在籍年
男	2	0	2	0	4	8	35年	17年6月
女	0	0	0	2	5	7	35年	26年9月
計	2	0	2	2	9	15		22年2月

(5) 居住区別

	千種	東	北	中村	昭和	南	港	守山	名東	合計
男	4	2	0	0	1	1	0	0	0	8
女	2	1	1	0	0	0	1	1	1	7
計	6	3	1	0	1	1	1	1	1	15

(6) 障害支援区分

	1	2	3	4	5	計
男	0	0	3	3	3	8
女	0	1	1	1	4	7
計	0	1	3	4	7	15

(7) 作業グループ別作業内容

- ・陶芸 皿、鉢物、茶碗、コーヒーカップ、花瓶
- ・手織 マフラー、帽子、バック、服、敷物、小物類
- ・受注作業 箱の組立て

	陶芸	手織	箱折り	計
男	3	0	5	8
女	1	4	2	7
合計	4	4	6	15

2 事業・行事活動報告

4月	4日 年度第1回保護者会・(毎月1回) 4日 皆勤者表彰式 6日 花見 12日～26日 個別面談 26日 身体測定・ 下旬 機関紙発行 以降年3回発行	10月	13日 社会見学旅行 日帰り「木曾三川公園・輪中の里」 16日～27日 利用者・家族(全員)個別面談
5月	1日 体重測定 *以降毎月実施 12日 ボーリング大会	11月	13日～22日 カラオケ
6月	22日 ワイワイ運動会種目練習 23日 ワイワイ運動会(東スポーツセンター)	12月	
7月	20日 地域交流・セミナー教室開催 24日～夏季実習生受入れ開始6班 1回2～3人 26日 利用者健康診断(X線・血液検査)	1月	9日 仕事始め 11日 成人式 12日 新年懇親会 17日 利用者健康診断(血液検査)
8月		2月	
9月		3月	14～16日 利用者買い物

3. 授産製品即売会等への参加状況

期 日	催 事 名	開 催 場 所
6月2日～6日	m e g r i 仲間展(小泉工房)	k i b a c o (日進市)
10月1日	千種区民ふれあいフェスティバル	吹上公園
10月28、29日	ちくさ生涯学習センターまつり	千種生涯学習センター
10月29日	第12回ふれ愛まつり	乗西寺(千種・仲田)
12月1日～5日	k i b a c o 祭(小泉工房)	k i b a c o (日進市)
平成30年		
2月20日～21日	福祉の店	ナゴヤドーム前イオン
3月19～20日	あじさい広場	千種区役所

Ⅲ グループホーム事業

(1) うえのホーム(1階)

- ① 平成15年4月1日、名古屋市長から指定地域生活援助事業所として指定を受け開所した。
平成18年10月1日「障害者自立支援法」の施行により、愛知県知事から指定障害福祉サービス事業者として指定を受け、現在は「障害者総合支援法」の下で事業を実施している。平成28年度はスプリンクラーと自火報の設置工事を実施した。
- ② 平成29年4月、車いす使用の入居者2名が、うえのホームつむぎに転居し、新たに男性2名が入居、30歳代男性2名、40歳代男性1名、50歳代男性2名、40歳代女性1名の計6名の入居となった。
- ③ 他に家族の疾病等のための緊急一時入居者の受入れも行った。
- ④ 地域での生活が定着し、特段のトラブルや事故もなく安定した生活を送ることができた。
- ⑤ 土曜日、日曜日の開所については、年度を通じて4週間のサイクルで開所3、閉所1のパターンが定着しているが、閉所の日も家庭の事情でホームで過ごす利用者が増えた。
- ⑥ 生活の質の向上を図るため、余暇の充実に取り組み、「障害者総合支援法」を活用した外出や入浴介助などを行った。

(2) うえのホームさくら(2階)

- ① 平成17年4月1日名古屋市長から、指定地域生活援助事業所として指定を受け開所した。
- ② 平成18年10月1日、「障害者自立支援法」の施行により、愛知県知事から指定障害福祉サービス事業者として指定を受け、現在は「障害者総合支援法」の下で事業を実施している。
- ③ 消防法の改正に伴い、スプリンクラーと自火報設置が義務化され、設置工事の効率化と避難経路の短縮・安全化及び1階ホームとの円滑な連携の観点から、家主・住人の理解により、平成29年3月、6階から2階(1階ホームの真上)への移設を行った。
- ④ 入居者は4名、全員が女性で40歳代3名、50歳代1名である。
- ⑤ 近隣との関係など、特に問題はなく平穏であった。

(3) うえのホームつむぎ

- ① 「さくら」開所以来、次のホームへの切実な要望を受けて、平成27年度から本格的に建設に向けて取り組みを進め、平成29年4月1日、名古屋市長から指定障害福祉サービス事業者として指定を受け開所・実施し、併せてショートステイ1名の指定を受けた。
- ② 地域からの要望の多いショートステイを利用させていただくことで地域福祉の向上とご家族の安心・安全につなげる取り組みとする。
- ③ 平成29年度は、ほとんどの利用者さんが共同生活の経験がなく、就寝や起床、排せつ、入浴など生活習慣・リズムがまちまちの中で、少しずつ慣れてきている段階である。今後のショートステイの実施に向けて準備を進めている。

IV 障害者基幹相談支援センター及び地域活動支援センター事業

(1) 障害者基幹相談支援センター

- ① 地域生活支援で本人・家族・関係者を対象にして家庭や関係機関を訪問し相談、連絡調整及びコーディネートなど行ったものは820件、前年比6件減であった。
- ② センターへの来所・電話などによる相談支援は2,034件で前年度比127件の減、ケース対応において必要な場合は、随時利用調整会議やケースカンファレンスを実施した。
- ③ ①②の合計は2,854件の実施、前年度比133件減であった。
- ④ 「千種区障害者自立支援連絡協議会」を企画運営し、関係機関による会議を定期的を開催するとともに、啓発活動として、映画上映会を企画・開催した。
また、専門部会では、区内の事業所見学会の実施、月別にテーマを設けた意見交換を行った。
- ⑤ 名古屋市受託事業「障害支援区分認定調査」は、年間431件の調査を行ない20件の増であった。
- ⑥ 名古屋市受託事業「自立支援配食サービス」の申し込み受付19件、利用状況の確認は56件で、増加傾向にある。
- ⑦ 名古屋市受託事業「障害者賃貸住宅入居サポート事業」は、2件行った。
※ 詳細内訳は、「平成29年度支援センターの実績」のとおり

(2) 地域活動支援センターたかみ

① 【事業内容】

平成28年4月に開所し、デイケアや福祉サービスを利用している方の息抜きのかき場として、また、福祉サービスにつながっていない方の居場所、日常生活の悩み相談、趣味活動等の場所として利用されている。千種区基幹センター始め、保健所、精神科病院、他の福祉施設、他区の基幹センターからも紹介されている。

② 【利用状況実績】

平成29年度1年間の、延べ利用者数が2,531名、一日平均利用者数は8.6名で夏期に増え冬期に減る傾向があった。利用者実人員は64名になった。平成28年度は、開所年度であり単純比較はできないが、延べ利用者数が1,636名、一日平均利用者数は5.5名であった。

※ 詳細は、「平成29年度地域活動支援センターたかみの実績報告」のとおり

③ 【活動実績】

ア たかみを利用する中で、気持ちが前向きになって就労を意識され、B型やA型事業所につながった方の他、一般就労につながった方が5名いる。その方たちが仕事終わりにたかみに来所して気分転換をして仕事とのバランスを保っている。また、仕事に行き詰まり挫折があっても地活で皆と話し、相談して危機を乗り越えた方がいる。

イ 自宅生活で病状不安定となり病院や施設に入所して生活していた方が、たかみを利用していく中で仲間ができ居場所ができ、精神的に安定してプログラムに参加できるようになった方がいる。

ウ プログラムを通して、利用者同士の交流につながり、ひきこもりの解消、入退院を繰り返す事の回避につながっている。

エ 近隣地域の方々や他の事業所の方が見学や交流、情報交換のために来所され、またコーヒーを飲み立ち寄って頂いている。地域からの相談を受けて解決につなげるなど、地域の方々との交流などを通して、障がい者の理解促進となっている。